



さいじょう

令和2(2020)年8月1日発行

市議会だより

第67号



みずきの
ええとこ発見!



五穀豊穰を願って

喜多川で行われた新嘗祭献穀・お田植え式

特集

本会議の様子を
のぞいてみよう!

令和2年度補正予算（総額43億395万2千円）を可決

6月
定例会

令和2年第3回6月定例会は6月2日から6月24日まで開催され、議案47件及び報告10件を審議し、最終日には、議案などの採決を行いました。

また、議員13人が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に2ページから7ページに掲載しています。



自民クラブ

堀江 幸 二議員



- (一般質問)
- 1 伊予小松藩主一柳公の墓所について
 - 2 小松一般廃棄物最終処分場について

小松藩主一柳公墓所の
周辺整備を！

問

小松藩は、1636年から明治時代の廃藩置県まで文武両道を重んじた一柳家による治世の下、石高1万石の小松ながらも230年余りにわたり、長く安定した藩政が行われていた。特に7代藩主一柳頼親公の下、近藤篤山先生やその跡を継いだ近藤南海先生らにより、多くの藩士や領民が育てられ、その教えは現在

の小松地区における気風の形成にも大きな影響を残している。また、そうした土壌が、武道の名人である田岡俊三郎や棚橋伝兵衛種政（通称・小団平）、近代女子教育に尽力した丹美園、明治初期の県会議員であり旧小松町長も務めた池原利三郎、大谷池を築造し水田開発に貢献した森田恭平など、数多くの偉人を育て、輩出してきた。

こうした小松地区の礎を築いた小松藩の歴代藩主の墓所は、旧小松町の時に史跡として指定されたものの、土地は民有地であることから、その管理は、一柳家子孫や地元有志の協力により、なんとか行われていると認識している。墓所が民有地に所在する経緯と、墓所の管理について、市はどのように把握しているのか。

また、小松藩があったことを後世に残すためにも、墓所周辺を一部公園化するなど、きれいに整備し、道路や駐車場、遊歩道などを設置してはどうかと考えるが、墓所を史跡として保存し、活用する考えはあるのか。

答

藩主墓所は、初代藩主直頼公が遠見山、7代藩主頼親公が白谷、それ以外

墓所の保存・活用については、墓所が昭和47年に当時の小松町史跡に指定されていることから、西条市文化財保護事業補助金交付要綱に基づき、文化財保護に要する経費に対して補助金交付が可能である。しかしながら、進入路や駐車場の整備は文化財保護事業に該当せず、市指定史跡の指定範囲外でもあるため、文化財保護の観点からは市が整備するに当たらないなど、課題が多い。今後の保存・活用の在り方については、地元住民の要望を踏まえながら、関係部署と協議を行いたい。



遠見山にある小松藩初代藩主の墓所

今後の土地活用は？

小松一般廃棄物最終処分場

問

小松一般廃棄物最終処分場は、総埋立容量に達したため平成24年6月に埋め立てを終了しており、今後処分場廃止手続きに入るものと認識している。

平成24年3月定例会において、一般廃棄物受け入れ停止後、法令で定められている水質の監視を2年間行い、その間に住民の意見をじっくりとに踏まえながら土地の利用計画を検討したい、との委員長報告があったが、9年余り経過した現在、水質検査の実施状況と土地活用の検討はどのようなになっているのか。



今後廃止する小松一般廃棄物最終処分場

答

処分場を廃止するには、2年以上、放流水の水質が法令に定められた排水基準に適合している必要があるため、定期的な検査を継続し、現在まで排水基準に適合していることを確認している。

土地の活用については、ワーキンググループで検討したが、最終的な結論には至っていない。今後は、地権者との敷地境界確認を完了させ、廃止手続きを優先して進めた上で、地域住民や関係者の意向も参考にしながら検討していきたい。

井上 浩 二議員



(一般質問)
1 小・中学校における新型コロナウイルス感染症対策について

感染症対策の徹底を！

問

新型コロナウイルス感染症対策により生活の自粛を余儀なくされ、経済的・文化的な損害は戦後最大と言われている。緊急事態宣言は解除されたが、新型コロナウイルス感染症の第2波は、人々の油断から始まると言われ、当分の間、気を緩めることはできず、今のうちに第2波に備えた準備が必要と考えらる。

市内の小・中学校では、長期間の臨時休業期間を終えて授業が再開されたところであるが、21日間の臨時休業により、不足している標準授業時数をどのように確保しようと考えているのか。また、詰め込み教育とならないための対策をどのように考えているのか。

次に、臨時休業中の長期間にわたる閉じ籠もり生活が、児童・生徒の心や体に悪影響を与えていると思われるが、心のケアをどのように考えているのか。

次に、児童・生徒が新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症を予防するためには、感染症を正しく理解し、

正しく恐れるための分かりやすい予防教育が必要である。感染症に対する三種の神器といえ、マスク・ハンカチ・せっけんだが、マスクの着用は、感染予防に特に有効な手段である。今後、暑い季節を迎えることから、マスク着用時の熱中症対策やマスクの着脱について、柔軟性を持った指導が必要であるが、マスクを忘れてきた児童・生徒に対する指導と併せ、どのような対応を考えているのか。また、非接触型体温計の導入時期をどのように考えているのか。

次に、夏休みの時期に授業を実施するにはエアコンの使用が必須であるが、エアコンでは室内のウイルス除去はできない。除去対策を含め、エアコンの使用方法をどのように考えているのか。

次に、学校給食時においても、これまでと違い、3密とならないよう注意しつつ、食事時間を短縮するなどの対応が必要となると思うが、どのような対応を考えているのか。最後に、3密を避けつつ登下校するために、どのような対応を考えているのか。



マスク着用で間隔を開けながら登校

答

標準授業時数については、夏休みを短縮して

授業日に変更することで、年間を通じて平準化されると考えている。今後、第2波により臨時休業しなければならなくなった場合は、冬休みの短縮、7時間授業の設定などの対応を考えている。また、詰め込み教育にならないよう、児童・生徒が学校生活に慣れることを第一に考えた対応を各学校に要請している。

心のケアについては、臨時休業中に学校から電話連絡や家庭訪問などを行い、児童・生徒一人一人の様子を把握し、家庭との連携を密にできた。学校再開後もスクールカウンセラーなどの活用を促し、各関係機関とも連携しながら、心のケアに努めたい。

感染予防については、家庭とも連携して感染予防教育を行い、新しい生活様式の定着を図っている。マスクの着用は、自分の体調を考え、体育科の授業ではマスクを外すなど臨機応変な対応ができるよう指導し、マスクをしていない児童・生徒には、学校に保管しているマスクを渡してい



皮膚に触れずに測定できる非接触型体温計

る。また、非接触型体温計は、早急に各学校に整備したい。

エアコンの使用は、教室の両側の窓を1か所開放した上で、通常室温27度の設定を、令和2年度は25度に設定して使用することとしている。

給食では、横並びで静かに食べるなどの対応に努めている。また、少ない品数で給食時間を短縮しつつ、適切な栄養摂取ができる献立とするよう調理場に通知している。

小学校の集団登校時は、マスク着用と、列の間隔を開け会話をしないなどの指導に加え、信号待ちなどでもできる限り密にならないよう交通安全協会や地域の協力を得ながら、感染予防と交通安全の両立を図りたい。

西条自民クラブ

行元 博議員



(一般質問)
1 市長の市政運営に対する考えについて

市長任期最終年度

これまでの評価は？

問

市長は「市民主役の西条」「住みたい西条」「市民と進める行財政改革」「夢が持てるまち西条」「つながり広がる西条」の5つの基本政策を推進し、多くの成果を残されている。とりわけ、株式会社宝島社から公表された「2020年版住みたい田舎ベストランキング」において、本市が、若者世代が住みたい田舎部門で全国1位を獲得したことは、玉井市政の取組が全

国的に高く評価されたものであると考える。

市長は、今任期中の各種施策をどう評価し、また、今後の市政運営をどのように考えているのか。

答

市長就任以降「ワクワク度日本一」のまち西条の実現のため、5つの基本政策に基づく25項目の施策を掲げ、挑戦を続けてきた。

例を挙げると、住民が主体的に地域課題の解決に取り組む地域自治組織が市内3地区で設立され、そのほか7地区でも設立に向けた話し合いが進められるなど、協働によるまちづくりが進展していることや、西消防署河北出張所の開設により、地域住民へ安心を届けられたことがある。また、ベトナム社会主義共和国・フエ市、オーストリア共和国・セーボーデン市との友好都市提携締結や台湾への地場産品の販路開拓により、国際的なつながりを広げてくれたこと、更に、これまでノウハウを蓄積してきたシティプロモーション活動が、政策間連携による相乗効果を発揮



持続可能な西条市の実現を！

し、移住・定住促進が一定の成功を得たことなどがある。今後の市政運営については、第2期西条市総合計画後期基本計画に掲げる「みんなで実現しよう！持続可能な西条市（西条市SDGsの推進）」を達成目標に、取組を推進していく。全ては市民のためとの思いを胸に、本市の発展と住民福祉の向上のため、私が何をなすべきか、何ができるのか、熟慮を重ねていきたいが、今は、新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた本市の社会経済活動の回復に心血を注ぐことが市民から求められていることと考え、覚悟を持ってその任に当たりたい。

川 又 由美恵 議員



(一般質問)

1 国史跡永納山城跡について

後世に残そう！

国史跡「永納山城跡」

問

永納山城跡は、平成17年7月に国史跡に指定されてから、今年で15年目を迎える。永納山城跡を後世に伝え活用していくための整備計画は、どのようなものか。

答

史跡永納山城跡保存整備基本計画を具現化するため平成30年度に策定した基本設計に基づき、令和2年度から2年間で南西部から山頂に至るまでの工事を行う。工事完了後は復元された城壁や景観を眺めつつ、山頂までの散策を楽しんでいただける



永納山城跡での植樹の様子

ようになる。令和4年度からは山頂から北側に向けての工事を行い、永納山城跡の東半部を散策するルートを整備し、その後、城内部を体験学習などの場として整備する予定である。

基本設計で示した工事期間は工事開始から5年、概算総事業費は約1億6千300万円である。本事業は、事業費の半額を国からの補助金により実施するが、国の予算は災害に伴う文化財の復旧に重点的に分配されるため、場合によっては各年度で予定している本市への補助金が減少することもあり、実際の工期が当初の計画よりも延長する可能性があると考えている。

高 橋 保 議員



(一般質問)

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 ローカルベンチャー誘致・育成事業について

地域に根ざした

起業家の育成に向けて！

問

ローカルベンチャー誘致・育成事業は、本市の地域資源を生かした起業を支援することで地域課題の解消を図ることがコンセプトの一つであると認識している。

起業家は、3年以内の起業実現と定住を目指し、年間最大200万円の報酬と年間最大200万円の活動経費が最長で3年間支給されることから、充実した環境で起業に取り組んでいるが、現在の成果をどう評価するのか。また、今後どのような効果が期待されるのか。

答

コーディネーター及び起業家13人の活動により、令和元年度には合計で約1千万円の売り上げを計上するほか、空き店舗などを活用した各起業家の活動拠点が市内に6か所整備されるなど、一定の経済効果が現れ始めている。

また、本事業の実施により、起業家のコーディネート機能を有する法人が令和元年8月に設立され、起業家を育てる環境整備が図られたことで、地域に根ざした新たな産業の創出と地域経済の活性化が期待されることから、引き続き地域をフィールドとしたチャレンジを応援するまちづくりの実現に向けて努力したい。



登道商店街にある拠点施設「東予人」

西条市民
クラブ

岡 村 重 治 議員



(一般質問)

- 1 地籍調査について
- 2 公共施設の長寿命化について

調査の早期完了に向けた

今後の取組は？

問

本市の地籍調査の進捗状況と今後の調査期間はどのようになっているか。

また、調査完了までに50年から60年を要すると聞いている。調査に時間がかかりすぎると調査する意味が薄れることから、調査期間を短縮して1年でも早い完了を目指すべきであるが、今後、早期完了に向けてどのように取り組んでいくのか。

答

本市の地籍調査は、旧小松町が昭和53年度、旧東予市が昭和63年度、旧丹原町が平成14年度に調査を完了しており、旧西条市は昭和47年度まで平坦部の調査を実施した後、事業休止状態となっていた。このため、未実施の山間部について平成17年度から調査を再開しており、令和元年度末時点での進捗状況は、本市全体で71パーセント、再開部分では14パーセントである。

調査期間は、平成22年5月に閣議決定された第6次国土調査事業十箇年計画に基づき、平成17年度から令和17年度までの31年間で、年平均約4平方キロメートル調査することを見込んでいた。しかし、実際には国・県の予算の配分に応じた調査となっているため、調査実績は年平均約2平方キロメートルとなっている。また、調査地域は、高齢化や過疎化の進展、未相続地や不在地主の増加が顕著であり、現地での筆界確認が困難な状況であること、併せて、高い樹木などが障害となり、GPSなどを用いた衛星測位技術の

活用が困難で、現状の地上測量の作業が必須であることから、今後、更に調査期間が長期にわたると想定している。



国土調査の様子

早期完了に向けた今後の調査方針としては、令和2年5月に閣議決定された第7次国土調査事業十箇年計画において、国の示す防災対策、社会資本整備、森林施業・保全などの優先地域に加え、地元要望の強い地域を対象に、順次調査を進めたいと考えている。また、山間部の広い面積を効率的に調査する手法として、現在、国が検討している空中写真測量や航空レーザ測量技術などを使用した先進技術について注視し、いち早くその活用をめぐるなど、少しでも調査期間の短縮が見込める方策を検討していきたい。

西条みらい
クラブ

御 莊 秀 樹 議員



1 (議案質疑)
地域防災計画策定事業
について

洪水ハザードマップ作成

その効果は？

問

渦井川が水位周知河川に指定されたが、どのような経緯によるものか。また、指定に伴い新たに作成する洪水ハザードマップが、市民や関係者に及ぼす効果をどのように想定しているのか。

答

水位周知河川は、都道府県知事が指定する河川であるが、これは他の河川と比較して危険ということではなく、流域の面積や人口集

中の程度、資産価値などを総合的に判断し指定されるものである。渦井川は、令和2年5月に愛媛県水防協議会において指定され、本市では加茂川、中山川に続き3河川目となった。

洪水ハザードマップの作成により、地域住民が危険箇所や避難場所を把握することで、自らの迅速な避難行動につなげるほか、自治会や自主防災組織による洪水ハザードマップを活用した避難訓練、防災マップ作成など、地域における防災活動の促進が期待される。また、企業の事業継続計画(BCP)の策定・更新に活用していただけるものと考えている。

真 銅 頭 伸 議員



1 (議案質疑)
頑張ろう！小規模事業者・農林水産事業者応援給付金支給事業について

できる限りの支援策を！
一律10万円の応援給付金

問

給付の対象となる小規模事業者又は農林水産事業者をどの程度見込んでいるか。また、新型コロナウイルス感染症対策の長期化が想定されるが、財政調整基金の今後の見通しはどうか。

答

給付の対象事業者数は、農林水産事業者約1千300件を含む小規模事業者約8千500件を想定しており、給付金額は、財政状況も勘案し、1事業者当たり10万円である。財政調整基金は、新型コロナウイルス感染症対策として本年度約8億円の取り崩しを見込んでいる。更に、リーマンショック以上とも言われる急激な景気悪化により、一般財源が7億円から10億円程度減収する見込みであり、これら減収分も財政調整基金から取り崩して対応した場合、令和元年度末に約50億6千万円だった残高は、本年度当初予算で計上済みの取り崩しなども含め、約30億円程度にまで減少すると想定される。

公明党 西条市議員団

越智 絹 恵 議員



(一般質問)

- 1 使用済み紙おむつについて
- 2 空き家対策について
- 3 小・中学校における法律相談について

紙おむつの再資源化を！

問 高齢化の進展によって、大人用紙おむつの需要が増加し、使用済み紙おむつの処分が課題となっているが、再資源化についてどのように考えているか。

答 道前クリーンセンターの基幹的設備改良後、新施設の整備を予定しており、検討材料の一つとして紙おむ

つの再資源化施設も考えられるが、国や民間企業の動向も合わせて注視していきたい。

城戸 力 議員



(議案質疑)

- 1 小・中学校GIGAスクール整備事業について
(一般質問)
- 1 EdTechを活用した教育の質の向上について

ICT支援員の再配置を！

問 教職員の負担軽減のため、今年度は配置されていないICT支援員の再配置についてどう考えるのか。

答 GIGAスクール構想実現後は、ICT支援員の在り方も大きく変わると想定されるため、ICT教育アドバイザー制度などを活用しながら研究を続けたい。

日本共産党 西条市議員団

青野 貴 司 議員



(一般質問)

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大について

感染拡大時の対応策は？

問 新型コロナウイルス感染症において、本市では、これまでさまざまな対策を講じてきたと認識しているが、今後、第2波・第3波の感染拡大が生じた場合、どのように対応するのか。

答 再び感染拡大が生じた場合は、市民が安心して生活ができるよう、現在進めている支援策を着実に展開するとともに、適時的確に対応できるように、経済状況や

国・県の動向を注視しながら、市民や事業者が必要とされる施策の検討に努めていきたい。

山地 美知一 議員



(議案質疑)

- 1 株式会社西条産業情報支援センターの経営状況について
(一般質問)
- 1 小・中学校の給食について

給食休止中の食費援助は？

問 給食費の援助を受けている児童・生徒の家庭に対し、臨時休業中の昼食費援助をどう行なったのか。

答 3月に休止となった給食費相当額を、県の補助制度を活用し、昼食費として給付した。4月以降分についても同様に対応したい。

会派に 属さない議員

高橋 章 哲 議員



(一般質問)

- 1 本人通知制度について

本人通知制度の導入を！

問 個人情報の不正取得防止のため本人通知制度を導入する考えはないのか。

答 住民票の写しや戸籍謄本などを第三者に交付したときに、その事実を本人へ知らせる制度であることから、個人情報保護に役立つ制度として、これまで導入の可否について検討してきた。現在、戸籍総合システムの更新時期に合わせ、令和2年度中の導入を目指し準備を進めている。

総務委員会・分科会での主なQ&A

6/12 開催
付託議案 4 件

自主防災組織育成事業

Q 事業の内容は？

A 通常は、各単位自治会が自主防災組織を結成した際に必要な資機材を貸与する事業だが、今回の事業では、校区単位で活動している自主防災組織に対し、地域の防災活動に必要な資機材の整備に要する費用を補助することとしている。



ダンボールの間仕切りを用いて開催した防災訓練

西条市税条例の一部を改正する条例

Q 主な改正点は？

A 個人市民税については、これまで非課税対象者を未婚のひとり親のうち、児童手当を受給している18歳以下の児童の父又は母としていたが、今回の改正で対象を拡大し、児童手当の受給の有無にかかわらず、合計所得金額が135万円以下の全ての未婚のひとり親を非課税対象者とするものである。

固定資産税については、所有者不明土地で登記名義人が死亡している場合に相続登記がされるまでの間、現所有者に対し賦課徴収に關して必要な事項を申告させることができるよう改正し、また、これまで災害時などに限定していたみなし所有者課税を、相続人調査をしても所有者が不明かつその資産を使用・管理している者がいる場合適用できるよう改正するものである。

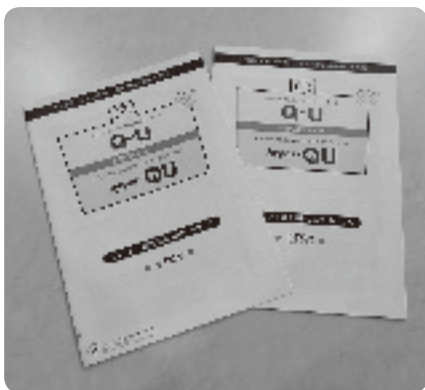
福祉文教委員会・分科会での主なQ&A

6/11 開催
付託議案 7 件
請 願 1 件

西条っ子学びの向上推進事業

Q 事業の内容は？

A 小学校5・6学年と中学校1・3学年を対象に、学級満足度や学校生活意欲度などを診断する教育・心理検査を実施するものであり、その結果を基に客観的に児童・生徒の心理状態を把握し、個に応じた指導を行うことでソーシャルスキルを身につけさせる。更に、安心して学習に取り組める環境づくりを行うことで、学力の向上にもつながるものと考えている。



診断結果の活用でよりよい学校生活を

小・中学校 GIGAスクール整備事業

Q タブレット端末の調達方法と今後のスケジュールは？

A 県内自治体との共同調達を行うため、愛媛県GIGAスクール端末等共同調達協議会が結成されている。今後、協議会において共同調達に向けた協議を行う中で、導入予定のタブレット端末ごとにグループを分ける案などが検討される予定である。タブレット端末などの整備は令和2年度中に完了を目指し、令和3年度から学校での活用が開始される予定である。

飯岡小学校施設長寿命化事業

Q 仮設校舎の設備整備は？

A Wi-Fi設備についてはICT教育を継続できるように現校舎から移設し、空調設備については、仮設校舎にも整備する予定である。

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

6/11 開催
付託議案 3件

消防車両等整備事業

Q 今後の交付金の見込みとポンプ車整備計画は？

A 現在交付を受けている石油貯蔵施設立地対策等交付金は、今治市の石油備蓄基地などが交付の対象となっている限り、隣接市である本市にも交付されることとなっており、今後も本交付金を活用し、消防団車両の更新整備を進める予定である。小型ポンプ積載車のみが配備されている分団へのポンプ車配備は、地域性や各分団の要望に応じて、消防団と協議しながら適正な整備を進めたい。

民間建築物アスベスト対策事業

Q 制度の周知方法は？

A 市のホームページ、フェイスブック、広報紙などを活用し周知することを考えている。

地域公共交通活性化対策事業

Q 今回予算計上した経緯は？

A 瀬戸内運輸株式会社が運行している路線バス加茂線が令和2年9月末をもって廃止されることから、現在、藤之石千町地域及び荒川地域を運行しているデマンド型乗合タクシーの路線に新たに川来須地域を追加して交通空白地の解消を図るため、今回補正予算を計上した。



廃止される加茂線の川来須バス停

産業建設委員会・分科会での主なQ&A

6/12 開催
付託議案 1件

林業振興費（CLT利用促進業務委託料）

Q 業務の内容は？

A CLTは物件ごとにゼロから設計するのが主流となっており、設計の経験が生かされにくく、建築価格の高止まりにつながっているため、CLTにシステム建築の概念を導入し、需要に応じて応用できる基本的な構造、接合、金物などの組み合わせを開発する。更に、CLT建築を普及させるため、開発した物を展示会や建築・建材展で紹介する業務をE-CLT株式会社へ委託する予定である。

橋りょう耐震化事業

Q 今後のスケジュールは？

A 耐震化の必要な13橋のうち、5橋が耐震化済みで、残り8橋を令和2年度に1橋、令和3年度に4橋、令和4年度に3橋行う予定としている。

公営住宅等長寿命化事業

Q 外壁の改修方法は？

A 外壁から鉄筋がむき出しになっている箇所については、鉄筋部を完全に露出させ、清掃及び防錆塗料を塗装後、外壁の補修・塗装を実施する。外観からは確認できない内部の鉄筋のさびによる損傷については、設計事務所と調査方法も含め協議したいと考えている。



今後外壁の改修を行う予定の玉津団地

本会議の様子をのぞいてみよう!



本会議では、市の政策や身近な地域のこ
となど、多くのことが話し合われています。
西条市議会の本会議の様子を知るための
方法、みなさんは幾つ知っていますか？



▶ ▶▶ 0:00/0:00

方法①

実際に
「傍聴」する

本会議開催日当日、傍聴人受付簿に必要事項を記入することで、どなたでも傍聴席から実際の本会議の様子をご覧いただけます。（傍聴人が多数の場合は入場を制限させていただくことがあります。）

詳しくは、ホームページをご覧ください。か、議会事務局へお問い合わせください。



本会議の様子をインターネットでライブ中継しており、終了後も一定期間、録画映像を配信しています。

ライブ中継は、パソコンやスマートフォンなどで視聴できるほか、本庁新館と各総合支所のロビーに設置しているテレビで視聴することができます。



方法②

インターネットで
「視聴」する

方法③

会議録を
「閲覧」する

本会議の開会から閉会までの発言を記録した「会議録」を作成しています。

会議録は、市内の図書館、公民館のほか、本庁と各総合支所の総務課及び西条市議会図書室で閲覧ができます。

また、インターネットで閲覧することもできますので、ぜひご利用ください。



6 月定例会における議案などの審議結果

議案等番号	件 名	議決結果
議案第37号	西条市税条例等の一部を改正する条例の専決処分について	承 認
議案第38号	令和2年度西条市一般会計補正予算（第1回）の専決処分について	
議案第39号	令和2年度西条市一般会計補正予算（第2回）について	
議案第40号	令和2年度西条市一般会計補正予算（第3回）について	原案可決
議案第41号	令和2年度西条市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）について	
議案第42号	令和2年度西条市介護保険特別会計補正予算（第1回）について	
議案第43号	令和2年度西条市公共下水道事業会計補正予算（第1号）について	
議案第44号	一般財団法人愛媛県廃棄物処理センター東予事業所解体撤去工事委託契約の締結について	
議案第45号	新たに生じた土地の確認について	
議案第46号	字の区域の変更について	
議案第47号	西条市一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例について	
議案第48号	西条市議会議員及び西条市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	
議案第49号	西条市税条例の一部を改正する条例について	
議案第50号	西条市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	
議案第51号	西条市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	
議案第52号	西条市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	
議案第53号	西条市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	
議案第54号	西条市介護保険条例の一部を改正する条例について	
議案第55号	訴えの提起について	同 意
議案第56号	令和2年度西条市一般会計補正予算（第4回）について	
議案第57号	西条市特別職職員給与に関する条例の特例に関する条例について	
議案第58号	監査委員の任命について	
議案第59号	農業委員会委員の任命について	
議案第60号	農業委員会委員の任命について	
議案第61号	農業委員会委員の任命について	
議案第62号	農業委員会委員の任命について	
議案第63号	農業委員会委員の任命について	
議案第64号	農業委員会委員の任命について	

議案等番号	件 名	議決結果
議案第65号	農業委員会委員の任命について	同 意
議案第66号	農業委員会委員の任命について	
議案第67号	農業委員会委員の任命について	
議案第68号	農業委員会委員の任命について	
議案第69号	農業委員会委員の任命について	
議案第70号	農業委員会委員の任命について	
議案第71号	農業委員会委員の任命について	
議案第72号	農業委員会委員の任命について	
議案第73号	農業委員会委員の任命について	
議案第74号	農業委員会委員の任命について	
議案第75号	農業委員会委員の任命について	
議案第76号	農業委員会委員の任命について	
議案第77号	農業委員会委員の任命について	
議案第78号	農業委員会委員の任命について	
議案第79号	農業委員会委員の任命について	
議案第80号	農業委員会委員の任命について	報告聴取
議案第81号	農業委員会委員の任命について	
議案第82号	農業委員会委員の任命について	
報告第3号	令和元年度西条市継続費繰越計算書について	
報告第4号	令和元年度西条市繰越明許費繰越計算書について	
報告第5号	令和元年度西条市事故繰越し繰越計算書について	
報告第6号	令和元年度西条市病院事業会計予算繰越計算書について	
報告第7号	西条市土地開発公社の経営状況について	
報告第8号	公益財団法人佐伯記念育英会の経営状況について	
報告第9号	株式会社西条産業情報支援センターの経営状況について	
報告第10号	株式会社ソラヤマいしづちの経営状況について	
報告第11号	交通事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について	原案可決
報告第12号	権利の放棄について	
議 員 提 出 議案第1号	高等学校及び中学校における部活動の活動継続及び各種大会の開催を求める意見書について	
請願第12号	地域住民のくらしを守る公立・公的病院の存続・充実を求める請願	不 採 択

議員別 議案等贊否一覽表

上表は、議案などの審議結果ですが、下表には、賛否が分かれた議案などの状況を掲載しています。（現議員数29名）

議員名 議案等 (賛成:反対)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
		佐々木 充	真鍋 顕伸	佐伯 利彦	城戸 力	高橋 保	藤井 武彦	三好 和彦	今井 廣一	井上 浩二	(欠 員)	御 荘秀樹	山 地美知一	岡 村重治	越 智絹恵	川 又由美恵	行 元博	白 坂均	坪 井剛	西 坂壽	越 智俊幸	高 橋章哲	青 野貴司	武 田功	児 玉千春	一 色輝雄	楠 學	伊 藤新平	堀 江幸二	藤 田節雄	伊 藤孝司		
議案第55号	24:4	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議 長	○	×	○	○	○		
議案第56号	26:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	27:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	○	○
請願第12号	3:25	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×		×	×	×	×	×	×	×

※ ○：議案などに対して賛成 ×：議案などに対して反対 ※ 一色輝雄議員は、議長職のため表決に加わりません。

各種委員の任命に同意

次の各種委員を任命することに同意しました。

監査委員

農業委員会委員

渡山村真長西戸徳武高高高曾栗川加越越越井伊一明青
邊田上鍋川原田増田橋橋木我田上藤智智智上藤色比野
敏好繁美孝博靖喜豊忠キク照房義信一栄雅健達典
昭一敏鈴師昇明記義重親ミ一信則茂仁志二貴一夫正武
氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏

議員の表彰

全国市議会議長会より、次の議員が表彰されました。

○市議会議員在職40年以上

青野 貴 司 議員

○市議会議員在職25年以上

藤田 節 雄 議員

○市議会議員在職15年以上

行元 博 議員
越智 俊 幸 議員

また、同会において、社会文教委員であった次の議員に感謝状が伝達されました。

○全国市議会議長会

社会文教委員の部
行元 博 議員

○議長の部

行元 博 議員

○副議長の部

武田 功 議員

四国市議会議長会より、次の議員が表彰されました。

○市議会議員在職40年以上

青野 貴 司 議員

○市議会議員在職24年以上

武田 功 議員

○市議会議員在職16年以上

児玉 千 春 議員

愛媛県市議会議長会より、前正副議長に感謝状が伝達されました。



パソコンやスマートフォンなどで、いつでも市議会だよりをご覧いただけます！

「マチイロ」

広報紙が読める無料アプリ



「Ehime ebooks」

県内の電子書籍閲覧サイト



県知事へ意見書を提出しました

6月定例会最終日(6月24日)に、議員提出議案として次の意見書案が提出され、審議の結果、全会一致で原案可決し、愛媛県知事に送付しました。

高等学校及び中学校における部活動の活動継続及び各種大会の開催を求める意見書

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が5月25日によりやく全面解除となり、学校再開や休業要請の緩和など、徐々にではあるが地域経済の立て直しは着実に進んでいる。愛媛県においては、知事の陣頭指揮の下、県下一丸となり独自の感染症対策に取り組み新型コロナウイルス感染症の封じ込めに成功している。また、先般、愛媛県が独自に設定した3段階の警戒レベルで最も低い「感染縮小期」に移行したことで、これまでの日常を取り戻すべく県立学校においては部活動を再開するなど平常化に向けた一步を踏みだそうとしている。更に開催できなかった愛媛県高等学校総合体育大会及び愛媛県中学校総合体育大会については、各体育連盟をはじめとした関係各位のご尽力により代替大会を開催する動きがある一方で、競技種目によっては、感染対策などを考慮し代替大会の開催を見合わせている状況である。

今後は感染第2波、第3波が懸念されるところではあるが、生徒・児童にとって大きな教育効果が期待できる部活動の継続と部活動に係る各種大会の開催やそれに準ずる環境の提供により生徒・児童が新たな目標に向かって再始動ができるよう、関係機関への支援を強く要望する。

編集後記

令和2年7月豪雨により被災されたかたがたに、心よりお見舞い申し上げます。

楽しみにしていた夏のイベントの多くが新型コロナウイルス感染症の影響で中止や延期となり、更に豪雨災害により全国的に甚大な被害が発生しています。

梅雨明け後は、台風シーズンに入ります。災害はいつ発生するか分かりません。日頃から災害に対する準備と、感染症や熱中症の対策をしっかり行い、夏の楽しい思い出をたくさん作ってくださいね。

市議会だより編集委員会

委員長 児玉 千 春
副委員長 岡村 重 治
委員 越智 絹 恵 樹
委員 伊藤 元 博
委員 青野 貴 新
委員 伊藤 節 雄
委員 藤田 孝 司